

障害者計画等に関するアンケート調査の実施（案）について

1 目的

新たな障害者計画（計画期間：平成 30 年度～平成 35 年度）及び第 5 期広島市障害福祉計画（計画期間：平成 30 年度～平成 32 年度）の策定に当たり、障害者のニーズ等を把握し、計画策定の基礎資料とする。

2 調査内容

(1) 設問数

約 60 問

(2) 主な調査内容

調 査 区 分	主な調査項目
属性 (障害者本人の状況)	・年齢、性別 ・居住区 ・障害種別 ・収入額及びその内訳
生活の場	・現在の生活の場 ・地域生活の移行に伴う不安点 ・地域生活のニーズ ・今後必要な施策
日常生活	・日常生活における介助者の状況 ・日常生活で困っていること ・食事の準備 ・外出の状況
福祉サービス等	・障害支援区分の認定状況 ・現在利用している福祉サービス等 ・今後利用したい福祉サービス等 ・今後必要な施策
就労	・現在の雇用形態・条件等 ・就労についての雇用環境・条件等に対する希望 ・今後必要な施策
情報・ICT利活用	・情報の入手方法 ・パソコン等の利用状況 ・パソコン等の操作習得手段、使用用途、使用の際の困りごと ・必要な支援
健康づくり	・健康診査、がん検診、歯科検診の受診状況 ・健康づくりのニーズ ・運動の実施状況 ・やりたい運動の種類、運動していない理由 ・必要な施策 ・二次障害
相談等	・相談相手 ・相談しない(できない)理由 ・相談事業の充実のために必要な取組 ・相談支援事業者の認知状況 ・サービス等利用計画等の作成状況
権利を守る取組	・障害者差別解消法の認知状況 ・市民理解の状況 ・差別の有無 ・今後必要な取組 ・合理的配慮の事例
災害時の避難等	・災害時の避難方法 ・支援者の有無 ・災害時に困ること、不安に思うこと
障害者施策全般	・今後必要な施策 ・障害者団体に期待する取組 ・自由記入欄

※網掛けは新規

3 実施方法

(1) 対象者及び調査方法

区分	調査方法		
身体障害者	(郵送調査式) 市内在住の手帳所持者から無作為抽出 (面談式) 団体に依頼予定	郵送自記式	
		面談式	
知的障害者		郵送自記式	
		面談式	
障害児		郵送自記式	
		面談式	
精神障害者		市内の精神科医療機関受診者 (入院・通院)	面談式
難病患者		団体に抽出依頼	郵送自記式
			面談式
高次脳機能障害者	団体に依頼予定	郵送自記式	
		面談式	
発達障害者	団体に依頼予定	郵送自記式	
		面談式	

(2) 調査時期

平成 28 年 12 月